

「思考スキル」は、問題に取り組むことを通じて、みなさんに身につけてほしい力を表したものです。思考スキルは、特定の問題に限らず、さまざまな場面で活用することができる大切な力です。問題につまずいたときには、思考スキル着目してみましょう。どのような切り口で問題と向き合えばよいのか、どのように考え進めればよいのか、…など、手がかりをとらえるのに役立ちます。問題に取り組むとき、活用してみましょう。

思考スキル

○情報^{じょうほう}を獲得^{かくとく}する

- ・問題文から情報や問題の条件を正しくとらえる
- ・図やグラフなどから情報を正しくとらえる

○再現する

- ・計算を正しく行う
- ・問題の指示通りの操作^{そうさ}を正しく行う

○調べる

- ・方針を立て、考えられる場合をもれや重複なく全て探し出す
- ・書き出すことを通じて、法則を発見する

○順序立てて変化をとらえる

- ・変化する状^{じょう}況^{きやう}を時系列で明らかにする
- ・複雑な状況を要素ごとに筋道^{すじなち}立てて明らかにする
- ・前問が後に続く問いの手がかりとなっていることを見ぬく

○特徴^{とくちょう}的な部分^{ぶぶん}に注目^{ちゆ}する

- ・等しい部分に注目する
- ・変化しないものに注目する
- ・際立った部分（計算式の数、素数、約数、平方数、…など）に注目する
- ・和、差や倍数関係に注目する
- ・対称性^{たいしやうせい}に注目する
- ・規則や周期に注目する

○一般化する

- ・具体的な事例から、他の状況にもあてはまるような式を導き出す
- ・具体的な事例から、規則やきまりをとらえて活用する

○視点^{してん}を変える

- ・図形を別の視点で見る
- ・立体を平面的にとらえる
- ・多角的な視点で対象をとらえる

○特定の状況を仮定する

- ・極端^{きょくたん}な場合を想定して考える（もし全て□□なら、もし□□がなければ、…など）
- ・不足を補^{おぎな}ったり、余分を切りはなしたりして全体をとらえる
- ・複数のものが移動するとき、特定のものだけを移動させて状況をとらえる
- ・具体的な数をあてはめて考える
- ・解答の範囲^{はんい}や大きさの見当をつける

思考スキル

○知識

- ・情報を手がかりとして、持っている知識を想起する
- ・想起した知識を正しく運用する

○理由

- ・筆者の意見や判断の根拠^{こんきょ}を示す
- ・ある出来事の原因、結果となることを示す
- ・現象の背後^{はいご}にあることを明らかにする

○置換^{ちかん}

- ・問いを別の形で言い表す
- ・問題の状 況^{じょうきょう}を図表などに表す
- ・未知のものを自分が知っている形で表す
- ・具体的な数と比を自由に行き来する

○比較^{ひかく}

- ・多角的な視点^{してん}で複数のことがらを比べる
- ・複数のことがらの共通点を見つけ出す
- ・複数のことがらの差異^{さいい}を明確にする

○分類

- ・個々の要素によって、特定のまとまりに分ける
- ・共通点、相違点^{そういてん}に着目して、情報を切り分けていく

○具体化

- ・文章から筆者の挙げる例、特定の状況や心情を取り出す
- ・ある特徴^{とくちよう}を持つものを示す

○抽象化^{ちゅうしやうか}

- ・個々の事例から具体的な要素を除いて形式化する
- ・個々の事例から共通する要素を取り出してまとめる

○関係

- ・文章どうしのつながりをとらえる
- ・部分と全体のそれぞれが互^{たが}いに与えあう影響^{えいきやう}に目を向ける
- ・ある目的のための手段^{しゅだん}となることを見つけ出す

○推論^{すいろん}

- ・情報をもとに、先の変化を予測する
- ・文章から、筆者の考えを論理的に導き出す

○類推

- ・情報を活用して、さらに別の情報を引き出す
- ・個々の共通点から、特定の事象を導き出す
- ・要素間の意味をとらえ、情報を補^{おぎな}う

国語

問九 筆者はなぜ本をゆっくり読むことが大切だと考えているのですか。最も適当なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

イ ゆっくり本を読もうとすることは、途中でものごとを投げ出さない忍耐力にんたいりよくを養うのに大変役立つものであり、そういった力は子供の時にこそ身に付けるべきであるから。

ウ なかなか内容をつかめない難しい本もゆっくり読み進めれば理解できるものであり、ゆっくり読み続ける力をきたえておけば、そのような本を読み進めたいと思ったときに役立つから。

エ ゆっくり読むほかに内容を理解することのできな
い本は、早く読み進められる本よりも大切なことが
書いてあり、そのような本こそ自分の一生を決める
ような本になりうるから。

思考スキル：**理由**

筆者の意見の根拠こんきよを本文の表現から判断する問題です。**(理由)**。この作品のテーマでもある「本をゆっくり読む」ことで得られる効果がどこに書かれているのかに着目します。すると、「本をゆっくり読むための自己訓練は、本当に読みたい本が、ゆっくり読まなければ内容をつかめない場合に必要になります」という箇所かしょが見つかります。これとほぼ同じ内容が、選択肢ウになります。

ア「ゆっくり確実に本を読むことを心がけて努力すればそのうちに速読ができるようになり…」とはどこにも書かれていません。

イ「忍耐力を養うのに大変役立つ」のはゆっくり本を読むことではなく、赤線をたよりに「二度読むことで忍耐力が訓練される」と本文に書かれているので誤りです。

エ「早く読み進められる本よりも大切なことが書いてあり」とはどこにも書かれていませんのでこれも誤りです。

このように×の選択肢の根拠も本文から読み取ることができれば、より確実な正解を導き出すことができます。

[illegible]

算数

5つの容器A、B、C、D、Eがあります。Aには食塩12g、Bには食塩4g、Cには水76g、Dには水80g、Eには水68gがそれぞれ入っています。

[illegible]

理科

[illegible]

社会

問11 下線⑭の命令の概要は以下のようなものだったが、
実際には徹底させることができなかったとされて
います。その理由を、条文の内容を参考に説明しな
さい。条文は意識し現代語に直してあります。

※1：主としてポルトガルやスペインのこと。

思考スキル：知識・理由・推論

[illegible]